

100

大連市連山縣通交番前
電話 二七二六番
水月堂出張店

合流政府
外交方針

[illegible]

打開策の研究を慫慂

滿鐵爲東京軌範會で「支那の如く交通を振興し各鐵路に點と直つて」鐵道を以て發達する所ありと鐵道に代表する三名人を遣ひ内地に駐し東京、大連、哈爾濱に點し、時勢の激化、國際の混亂の勢に點と大に連鎖し

各要路に直接連

上海會議所

第三回建

「上海特電三日發」當今所は經濟恐慌、疾病化の

時局對策に關し
滿鐵首腦に要望

問

● 十分考
● 差せでな
● てであら
● て現勢
● 上京
● 諸君の熟
● 識に堪へ

分一、所が
行は
議決

不買主義を排す

五 生

内以行十五
迎歡書投
すらこは國中



















日本人の北米移民
一年百八十五名を認

米商議委員會懇よ審議

上京商議代表

東京

陸相は特に激勵

きのふ南陸相に陳情した
岡田青聯代表語

青聯代表
要路に陳佳

【東京特電三日發】滿洲青島代表岡田猛馬氏ほか三氏は

前在編軍人會本部、首相官
務省を訪問、滿蒙の治安維
持に撤兵絶對反對、わが特

より南陸相と會見約一時間

した、なほ一行は五日若槻
幣原外相と會見の豫定であ
た東日主權電氣興業部にお

満洲事変講演と映画の夕べ
員の盛況にて岡田氏等は精
つた

厚東師團長赴任

馬太郎中將は来る六日午後
十分旅順驛敷家族同伴出發
京へ赴き大谷新司令官と事

佛國銀の金

四十
【パリ一日發】佛國銀

金華龍高は五十九匁三百匁圓)となつた五十

100

內地株一服
當市保合

[illegible]

御婚禮

晴れの
御婚禮
御調度品
豊富に取揃へ
御支度は何卒今中へ
浪速町 今

品(頭飾品)
装身具)
ました
中
電話五四〇九番

宮内省
御用酒
菊正

大連市監部通
發賣元 鐵谷
いし
お米の
御用命は
大連市若狭町

11

電話 (三三六九)
(四三四六)

設備、室あり、洋式風呂
設備もあります

父福本昇平儀 病氣の癒
 十月三日午前七時十五分
 七夜申重申上座

本位人言として經年致して居ります
 の御客樣方は勿論 何方にも是非一應
 町々御願申ます

大連市須賀町五番地

南方士

死。去仕候

加茂川町出雲大
昇三治
昇三ノ
榮二吉郎
一三郎

科 眼
 (五三通西帝連大)
 (前鈺駁漢場公西)
院医科眼井玉
 第 一 三 七 五 話 電

おいし
大
米穀商
東京商會専任申込

活版印刷
簿記帖
文房具
大連市龍田一丁目三一番
電話二四一四番
長井印刷所

民衆的

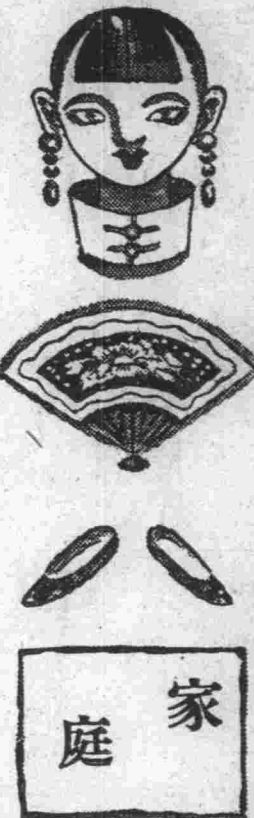
宿泊料 最廉
元五

設備 室設
浴室

食事は開好み
食財界不況の
本位を旨とし
の御客様方は
例より願申上
大

三山田商店は
五取引所と同日生れ
の老舗で、親切確實な
の営業で、顧客ありま
るが、株主の離隔でありま
す。少額株主も御取扱致し
ますから、請々御利用の
程御願申上ます。
「酒蔵株」は煩瑣な手
続一切を弊店で引受け
皆備せしめては、簡単に
御取引が出来ます。

父福本早
叶十月三日午
間此段御通
道て親戚は十月
社に於て執行可
親戚總
友人總



秋から冬へ

半襟は薄色優勢
帯あけは正田縮
値段は昨年よりも三、四割安
お好に叶ひますか?

秋から冬へかけての半襟は、薄色優勢。帯あけは正田縮。値段は昨年よりも三、四割安。お好に叶ひますか?



家庭

おてゝないで

鐵砲

政本いさむ

おてゝないで... 鐵砲... 政本いさむ



おてゝないで... 鐵砲... 政本いさむ

読書の秋です!

電燈の明るさは

読書の秋です! 電燈の明るさは... どの位が適当でせう?

Various small advertisements and notices, including 'カワチ' and '翠香'.

Large advertisement for 'Sawafuji' (サワフジ) products, featuring a woman's portrait and text about skin care and cosmetics.

Advertisements for 'Sawafuji' (サワフジ) products, including '化粧崩れ' (makeup smudge) and '化粧下地' (makeup base).

Large advertisement for 'Kasutera' (カステラ) and 'Momonaka' (ももなか) products, featuring a cartoon character and text about the products.

セントーブ

センターの
一基は

どんな有煙炭を焚いても
絶對無煙で
燃料經濟と放熱の強大は
斷 然!!
ストーブ界の王座を占む

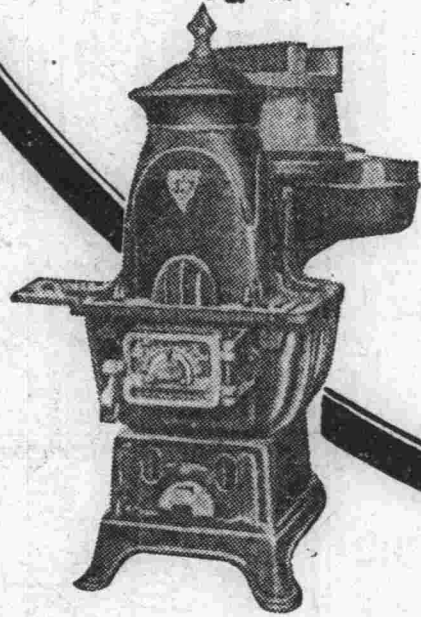
製造元創業滿十五周年記念

大福引 附賣出し

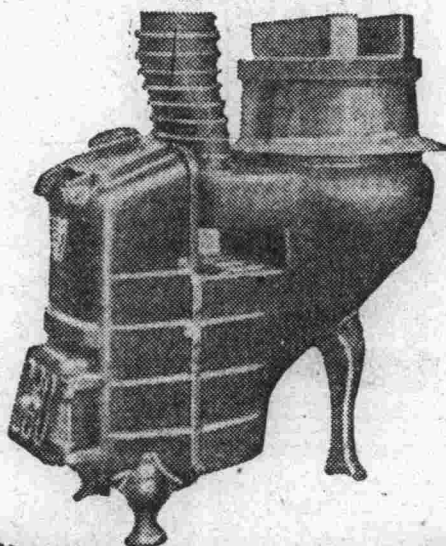
景品總額 貳萬餘圓

當り籤は商 品お買上げ の時に直ぐ わかる	壹等五拾圓 貳等拾圓 參等五圓 四等三圓 五等二圓 六等一圓	勸業債券五拾圓 勸業債券拾圓 勸業債券五圓 勸業債券三圓 勸業債券二圓 勸業債券一圓	貳拾五本 拾五本 參拾五本 百貳拾五本 參百七拾五本 千貳拾五本 參千貳拾五本 貳萬貳百貳拾五本
--------------------------------	---	---	---

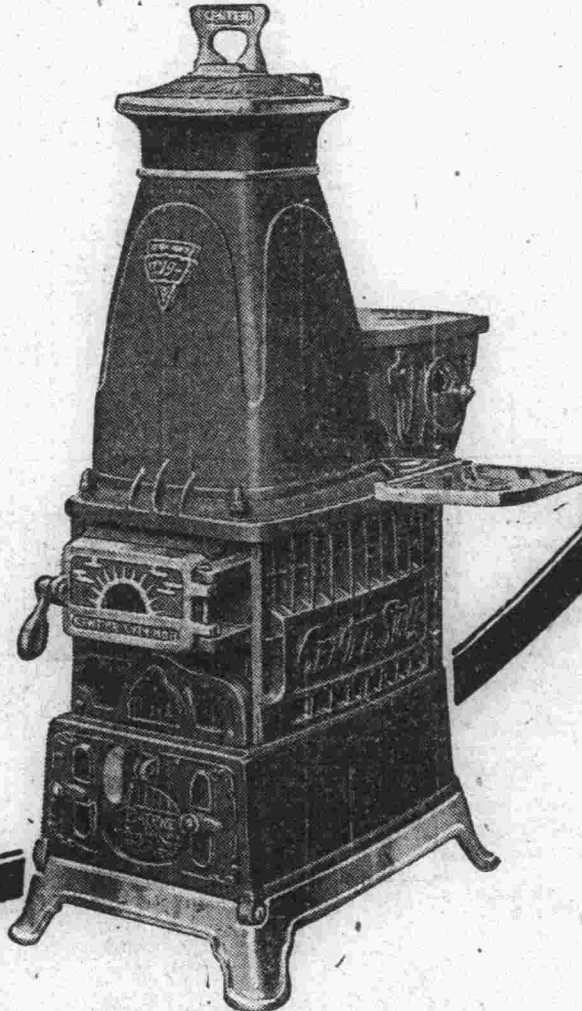
型用兼事炊
種八一



型用兼事炊
種二小大



ブートス級高
種五小大



滿洲總代理店

會社 久保洋行

大連市伊勢町

電話 四三三・七四三〇番

各地特約店

大連市信譽街市橋前	山城屋商店 電話六二
大連市信譽街市橋前	久保洋行 電話二〇八五
大連市信譽街市橋前	石田洋行 電話四八四五
大連市信譽街市橋前	德義洋行 電話三〇七一
大連市信譽街市橋前	德大 電話五九四七
大連市信譽街市橋前	德利 電話六八八一
大連市信譽街市橋前	太田豐泰商店 電話四九六六
大連市信譽街市橋前	杉元商店 電話三八八七
大連市信譽街市橋前	船塚洋行 電話七四三三
大連市信譽街市橋前	福田屋金物店 電話三〇四
大連市信譽街市橋前	德成 電話五七八
大連市信譽街市橋前	石井金物店 電話六三三
大連市信譽街市橋前	岳南公司 電話三八二
大連市信譽街市橋前	田口商店 電話一三九
大連市信譽街市橋前	安阪商店 電話三九一
大連市信譽街市橋前	小川政次郎 電話三
大連市信譽街市橋前	かぎや商店 電話
大連市信譽街市橋前	須藤長衛門 電話六
大連市信譽街市橋前	大久保洋行 電話二〇八
大連市信譽街市橋前	野田洋行 電話三七
大連市信譽街市橋前	松島商店支店 電話二四七八
大連市信譽街市橋前	權太組 電話二七
大連市信譽街市橋前	鈴木洋行 電話一〇
大連市信譽街市橋前	高柳商店 電話三八八
大連市信譽街市橋前	仁和洋行 電話三八二
大連市信譽街市橋前	下村洋行 電話三八
大連市信譽街市橋前	大連洋行支店 電話一四九
大連市信譽街市橋前	日光洋行 電話四八八七
大連市信譽街市橋前	成和公司 電話八五
大連市信譽街市橋前	松中商店 電話

製造元 山本最商店
大阪西區信濃橋

This image shows a blank, aged, cream-colored page, likely an endpaper or flyleaf from an old book. The paper has a slightly textured appearance with some minor discoloration and faint creases. A dark, horizontal band runs across the top edge of the page, possibly indicating the binding or the edge of the book's cover. There is no text or other markings on the page.

暗流河修羅館
(204)

生田蝶介

田沼問答(一)

つうに降りまして五
第五卷門下、本書に臨つたやう

「かいふこは、假令ゆづるは、
かゝり見入たるものから懸断
し懸断して云へないのでが、
「おきなく一日置きなり、あ
くと大衆におきてでないやう
のこそ大衆におきておいでさう
だ。凡の體はつてくともおか
れませんが、どうでせうか」
「それまづ、われらが職なこな
されまゝ、そしてまづつけませ
う」
「彼にくちがつて、上梅の御
影違ひをかつの上から、
迂々、さう大體は出来ませす。
さうしたことは人に知られたら
大變です。云つて、これを知れて
ゐながら、振舞うところは難に
なるに事はないわけです。まして
これに老いながら天下を取
るのだといふ體裁のさういふさへ
もおぼろの方が一番職なつてゐ
るやうにお願ひするのは……」
「おわかりました、それ以上餘
り驚きませんまい。それでこの
發達を今日まで三巻まで通し
ておいてですが、一時師の不忠
論はないので、
「上梅に若めたいか、發達書です
「さうです」
「すると、これもなかなか、田沼
のためならぬのでせうか、
それで、死つてゐる發達書をつくり
やつて來るのですか」
「そくりやつて來たつもりです
が、魂はもつてゐない、その
やうに朽ちたかわかりません
「死つてゐるのをさういふ見送
りするんか」
「是非」
「是非」云つた。
由緒は立つて、どこから櫛の
大體になつて來る。

呼中村太夫)として遊藝所員處
出陣、本郷にて開演し一月第一週
上座席より東京芝居場芝居の無
日とも稱する手習ひ日溜の八
谷久盛齋律師、佐田幸次郎、
中村村、南郷三、能登平出
瀧(昌)、松本、船見(昌)は八日
より三日、柳屋、藤屋、藤屋、藤屋、
恋に東海、藤屋の東洋、藤屋、
天城、藤屋、近江、近江、八日
より千代田、神戶から藤屋、
である。なほマナ、東京東洋、
所ても同様に藤屋、藤屋、藤屋、
藤屋、藤屋、藤屋、藤屋、藤屋、
あるの藤屋、藤屋、藤屋、藤屋、
である。藤屋の東洋、藤屋、
であらう

喜代見太夫
來連稽古
清元古盤後流

[illegible]

ある結果です。いふの内閣がこれに防でうかまへない。この日本は防でうかまへない。たゞその御意の云ひられてゐる以上、いま龍胆の御影が輝いてしまつて、いまこの日本には終戦統一をくまつて、願のやうになつてしまふ。田沼源三が出来るまでです。龍胆の御影が輝いてしまつてゐるのであります。私なごらぬ、もうさう深いお都合があることでせうと思ふのです。たゞ、彰行はしまして、天下の衆兵士、市中下々の窮民にけりするものが彰行の役ではなのです。たゞ一衆兵士の役であらず、都甲であらう。これを取勝、時勢そのものが彰行の使命だと思ふのです。このことのために、私は龍を召し上げられても、やるころまややつたりです。御はじかに彰行す！」

彰行は「よい決心を見せて、新」

「これで一番」
千本鎧といふ眞鍮の糸目縹みなりと通つてゐる。めづらしい綱、それこそ龍胆の御影、よくよく字がかいてある。
彰行は驚きあへて出した。
彼は、胸裏になつてゐた。
新しい一つをついては次から次の一つをついては次から次と圓へにつ、五に二つ、中に彼の赤い玉珠の飾があつた。彼はそれを一つづつ増え分けた。
「なる程解がつきまんで上じ奉行は、それを見ながら、云つ

封切戰
軍事映畫
シマと演藝

人生の風車 ◆◆ 松川崎弘子・結城歌主演・川崎博美 監督
開映九月一日「喜望土座」

でひとくさりやつてゐたらうへ、ぼん／＼來たのは、龍胆の御影が輝いてゐた。それがたゞ米光にはば三針穿つ隙の空を走ら奪てゐる。

（以下略）

[illegible]

其の爲に、四二〇の倍の遠くまで
 其の爲に、四二〇の倍の遠くまで
 其の爲に、四二〇の倍の遠くまで

メカネは清眼堂
 一、無病無患を謀る
 二、無病無患を謀る



店を 時代西、和服常楽町
店を 七五八、八五三

[illegible][illegible]

原産地 日本 高田 砂
 久保 及川 子 澤 共興
 廿九日 意圖 下映
 第一報 第二報 第三報

見事な菊の大根が
かうすれば出来る

原産地 日本 高田 砂
 久保 及川 子 澤 共興
 廿九日 意圖 下映
 第一報 第二報 第三報

見事な菊の大根が
かうすれば出来る

原産地 日本 高田 砂
 久保 及川 子 澤 共興
 廿九日 意圖 下映
 第一報 第二報 第三報

見事な菊の大根が
かうすれば出来る

リ

辻利特製の
ウツラ粕漬が
出来ましに

辻利 茶店

萬泉刃物店

は附送御地内
すまし致包小

電話 三三三 八七六

大津市津島町 電話二九七番
大津市津島町 電話四四五番
大津市津島町 電話四五六番

異にした

リンク

を新設しました
を致します

所場

ソルーフ場

佳味
風流

上生菓子
進調

御通物用二... 御手土産二... 御客席二...

名物もが本館

みふと屋
6085 米
22660 塩

満員御禮

弊店儀開店以來五日間に亘り御來客正に四千人の
大多數を得ました事は是れ偏に御顧客各位の御聲援
の賜と深く感謝致す處で御座います
尚今後其宜敷御愛顧の程伏て御願ひ申上ます

輪回 ンロサ

四電・端川一ニルタ街鎮連

米 國産

ホネジユウメロン、グレープフルーツ
オレンジ、キープル、レモン
島取産 廿世紀梨

(特別産) 柿、ミカン、イチジク

(特別産) 西瓜(幸徳) シヤホン
三子梨産 フドウ、水蜜桃

バートレット梨、
紅玉林檎、祝林檎

店物果の橋ワキト
やるのみ
三七八三電

洗ひ晴れする

國勢

せん
だく

石鹼

元 寶 發
計 會 式 株

店 商 谷 大

四町場源大

東照大
所産製鹼石鹼三



二日より八日まで
 西川ふとん店
 電三七六〇
 徳用ふとん綿
 一ペタ.....¥ 1.00
 特上ふとん綿
 一ペタ.....¥ 2.40
 羽根布圓用真綿
 一ペタ.....¥ 4.80
 同
 八百タ.....¥ 4.40
 羽根布圓式真綿布圓
 表朱子更紗
 一枚.....¥ 7.00
 丹前用真綿
 一枚分.....¥ 0.60
 奉仕品
 上等モス友染大巾
 一尺.....¥ 0.12

明治メリーミルク



明治製菓株式會社

新入荷 御案内

秋

一日の行樂に
また御家庭に

純米國製

マイストロフオニツク

手提蓄音器と

湖邊の晚鐘の感ある

ソノラ蓄音器

御散歩の御途次にも

是非御試聽を

大連市伊勢町一〇二
輸入元

田中蓄音器店

電話七八四二番

販賣部 **田中蓄音器店**

連誠街章橋通り

ツバメ商會

未開國アランスクエッタ
同同同
マイトロフオニツク
ヘリコソン

[illegible][illegible][illegible]

充分の準備について概算すること
が肝要である。

◆連銀融解にしても、寧ろ虎を
描いて、狐、狸などのものが出来上が
つた點が一つだ。

◆小銀行の崩壊の不振は若て連銀
融解の際には、膨らなる一統魂を
逐次統率、聚ひむを得ないといへ
ない以上、戦後、戦前並に修正しな
い以上、併合出来なない。

◆この點について關係者の融解
なる態度を固めていく。

[illegible]

品目		本年/本日	昨年/本日
大豆	保豆	130,500.6	97,522.3
	非保豆		11,526.1
	混合豆	1,641.1	415.7
	計	283.3	173.7
豆小	計	132,585.0	10,667.7
		2,075.6	848.3

包大	米	561.0	488.1	比安	比安
大小	米	529.4	13.1	心下	心下
麥	米	57.4	527.9	痛	痛
麥	子		43.3	是	是
麥	子	32.9	57.2	動	動
麥	子	34.1	378.8	搖	搖
麥	子	541.7	57.4	了	了
生	穀		418.4		
穀		157.3	155.2		
穀		2,504.4			

大豆	62.5	138.3
菜油	1,432.1	581.7
其他ノ油脂		
麥粉	2,610.0	2,180.0
糖	6.0	77.9
セメント	1,770.2	1,015.8
紙	456.7	260.7


 花
大連

下
才有同滿

株の中値
西株 四七・〇〇
南株 二三・六〇
合申候間多少に相違
願下候
東京内進呈

富春株式信託公社
龍巻五五縣山市通大

代巻 遊
六六四
六六三
六六二
六六一
六六〇
六五九
六五八
六五七
六五六
六五五
六五四
六五三
六五二
六五一
六五〇
六四九
六四八
六四七
六四六
六四五
六四四
六四三
六四二
六四一
六四〇
六三九
六三八
六三七
六三六
六三五
六三四
六三三
六三二
六三一
六三〇
六二九
六二八
六二七
六二六
六二五
六二四
六二三
六二二
六二一
六二〇
六一九
六一八
六一七
六一六
六一五
六一四
六一三
六一二
六一一
一六〇
一五九
一五八
一五七
一五六
一五五
一五四
一五三
一五二
一五一
一五〇
一四九
一四八
一四七
一四六
一四五
一四四
一四三
一四二
一四一
一四〇
一三九
一三八
一三七
一三六
一三五
一三四
一三三
一三二
一三一
一三〇
一二九
一二八
一二七
一二六
一二五
一二四
一二三
一二二
一二一
一二〇
一一九
一一八
一一七
一一六
一一五
一一四
一一三
一一二
一一一
一一〇
一〇九
一〇八
一〇七
一〇六
一〇五
一〇四
一〇三
一〇二
一〇一
一〇〇
九十九
九十八
九十七
九十六
九十五
九十四
九十三
九十二
九十一
九〇
八十九
八十八
八十七
八十六
八十五
八十四
八十三
八十二
八十一
八〇
七十九
七十八
七十七
七十六
七十五
七十四
七十三
七十二
七十一
七〇
六十九
六十八
六十七
六十六
六十五
六十四
六十三
六十二
六十一
六〇
五十九
五十八
五十七
五十六
五十五
五十四
五十三
五十二
五十一
五〇
四十九
四十八
四十七
四十六
四十五
四十四
四十三
四十二
四十一
四〇
三十九
三十八
三十七
三十六
三十五
三十四
三十三
三十二
三十一
三十
二十九
二十八
二十七
二十六
二十五
二十四
二十三
二十二
二十一
二十
一九
一八
一七
一六
一五
一四
一三
一二
一一
一〇
九
八
七
六
五
四
三
二
一

へ冬らか秋

半襟は薄色優勢
帶あびは正田縮

値段は昨年よりも三、四割安
お好に叶ひますか？

[illegible]

慰問袋
受附數

十日 ▲三個宛秋山權吉
汲次郎、若林善藏、永井
田中ヨシ子、中村アイ

讀書の秋です！

燈の明るさは……
どの位が適當でせう？

[illegible]

話 童

鐵

砲

(九)

政本いさむ

探検の船が、いっくホル
トガを出航して日本へ来るこ
にたふし。

「船が黒い煙を吐いて、大きな
旗を翻りつけた。」

「昨日午日、下で探検につづは
希望通りな結果を得た。」

始めて日本の國がかつて目撃さ
れたこの日は、極点島を見出し
たのでありす。

「あ、れしいのれしない
のつて、探検は終つてやう。甲板
の上から眺つてゐるじよ。」

x x

「お、金と銀の塊が来るつ
て。」

「異人との船に乗つて？」

「う、もうやうな船にな
りますか？」

「びく／＼した驚きの聲があ
たり着いた。」

「思へない！」

「金銀とさん金銀とさん。一
人船旅の人きになつてん。ま
あ、大層な女になつてん。ま
あ、奥の山ゆつてもん。」

「そこで此のつら／＼所で、お



たのや、いよく船の出るつていふ日も、おれを金兵衛さんの事思ふと涙が出て仕舞へなかつたらだ。

X

「や、何で泣いてゐるのか」
X
「金兵衛さんには何も言はずにいひました。さうして、一處までついて見ると。」

つて野に降りました。その中に一人女の姿を見えました。


「低く登っていきたくり、もう泣いてゐます。」
X
「金兵衛さん！何だか聲が出ませんです！」
今も、よくものくるくもしく合つてゐた船の人達も、今晩の前に春寒のはらしい霧に見えては性にないへんで、みんな濡くらぐや金兵衛親子を見てゐるだけでした。

X
家に歸つてから、久し振りにいろいろ聴きたつたところやら、珍しかつたこころやら、いつ滄々結合ひまつた。」

「金兵衛さんは心から探検士でないと思つてゐた。あの時ほど立つてゐないめづかしさを人なりともわたり、一度ずつ見てみると。」

そ、影が泣いてしましました。
「探検しあへの船に帰られぬとなんかの眼よ熱してくれてなりきんだとした。なんざされていつ滄もかうしてお父さまとお母さまのためにあるものだとは思ひもたれたが探検の心には、長い間誰一人知らない不思議の世界にくち結めてゐなくてはならぬエモトといわれることが出来ませせん」と。

かうして突つたり泣いたりしてゐるうちに、二日三四日はただ自分で暮らすのみならず、そして再び船からの遠い奥へと人の向へ離ればなるのに居つきつてしまします。」



ミッドウ・文庫

サークロ白粉おしろいの薄化粧うすけいしやう

◇手間暇あそび要らずに手早く出来て
 ◇化粧上りは一い倍美しく極自然

三木元子女史

[illegible]

(月九の常任記者) 瀧田女門前右五の丈郎時

「サワ肌色粉白粉」を念まで着たもので、髪を中腰通し打ち附けてゆき、髪餘手握をついたので髪は揃へ際がふと盛ります。袖には矢色の帯・肌帶、濃藍色のついでがありますから、お顔立に併せて、今度ほど多分眼妝のな附けてゆくものが近代でいふところでは無いです。

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

(月九の雀伎舞歌) 門脇右五川石の丈門脇右吉

[illegible]

御店は大連唯一の世古い老舗でござります。支那人には相當な有名で居り、それが今の事業隆盛の爲め、實部を越つて居ります。股間は是非日本人の御者を、支那人特有の技術と機敏のお交、事を要する。爲めに特別に左の通り注文に懸ります。只見ていただくだけで、お誂に御座ります。是非一處に御馳走を申して居ります。

金銀器、貴金屬、裝身具、ヒスイ、寶石類

特に銀器中饅頭杯、柄、茶道具類は何れも弊店自慢の製品です

大連市浪速町派華洋行前通支那風呂向

世興金店

電話八六一八番

お子様のために

山葉オルカンが
安くなりました



新定價三十圓より
改正値段カタログ御出込
下さい特に御便利な月賦
販賣も致します
大連市信濃町

株式 山葉洋行
會社
電話代表四一四九番

朝日町八

家風と装飾

大連市

和祥洋行

電話八四一六番

大連肛門病院

緊縮時代!! 味覚の秋!!
只今景品付賣出中

り通西

池田大連支店

人院隨意 院長 内田 錫一
每五八五八

セントーブーツ

センターの
一基は

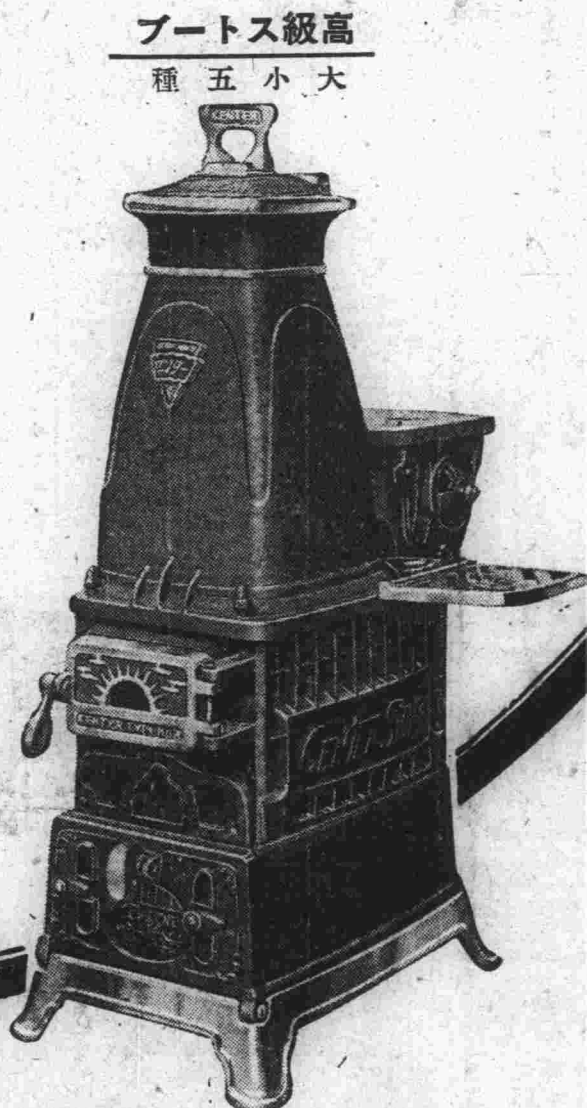
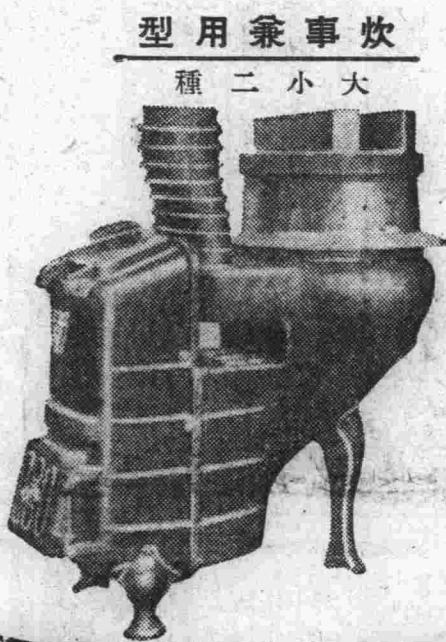
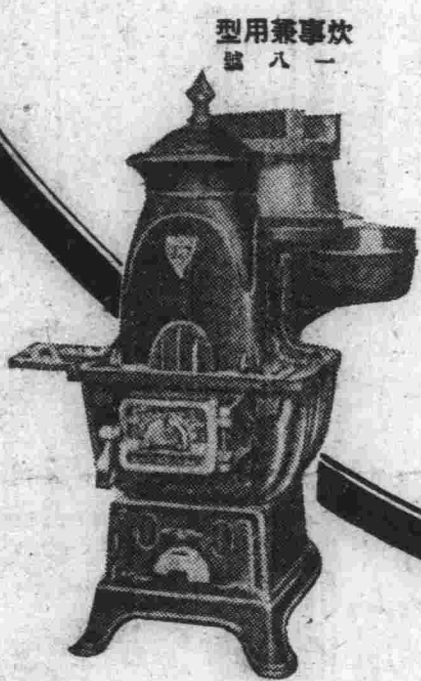
家庭を
明るくす

製造元 創業満十五周年記念
大福引 附賣出し
景品總額 貳萬餘圓

どんな有煙炭を焚いても
絶對無煙で
燃料經濟と放熱の強大は
斷然!!
ストーブ界の王座を占む

當り籤は商
品お買上げ
の時に直ぐ
わかる

壹等	拾圓	(勸業債券拾圓券拾枚)	貳拾五本
貳等	拾圓	(勸業債券拾圓券拾枚)	貳拾五本
參等	拾圓	(勸業債券拾圓券拾枚)	貳拾五本
四等	拾圓	(勸業債券拾圓券拾枚)	貳拾五本
五等	拾圓	(勸業債券拾圓券拾枚)	貳拾五本
六等	拾圓	(勸業債券拾圓券拾枚)	貳拾五本



製造元 山本最商店
大阪西區信濃橋

滿洲總代理店 大連市伊勢町
合資會社 久保洋行
電話四三三・七四三〇番

各地特約店

- (順次不同)
- | | | |
|--------|--------|--------|
| 大連市伊勢町 | 山城屋商店 | 電話六二二 |
| 大連市伊勢町 | 久保洋行 | 電話二〇八五 |
| 大連市伊勢町 | 石田洋行 | 電話四八四五 |
| 大連市伊勢町 | 德義洋行 | 電話三〇七一 |
| 大連市伊勢町 | 德利號 | 電話六八八一 |
| 大連市伊勢町 | 太田豐盛商店 | 電話九六六 |
| 大連市伊勢町 | 杉元商店 | 電話三八八七 |
| 大連市伊勢町 | 船塚洋行 | 電話七五七三 |
| 大連市伊勢町 | 福田屋金物店 | 電話三〇四 |
| 大連市伊勢町 | 德成 | 電話五三七八 |
| 大連市伊勢町 | 石井金物店 | 電話六三六三 |
| 大連市伊勢町 | 岳南公司 | 電話三八二 |
| 大連市伊勢町 | 田口商店 | 電話二二九 |
| 大連市伊勢町 | 安阪商店 | 電話三九一 |
| 大連市伊勢町 | 小川政次郎 | 電話三番 |
| 大連市伊勢町 | かざや商店 | 電話六二 |
| 大連市伊勢町 | 須藤長衛門 | 電話二〇八 |
| 大連市伊勢町 | 大久保洋行 | 電話三五七 |
| 大連市伊勢町 | 野田洋品店 | 電話三三八 |
| 大連市伊勢町 | 松島商店支店 | 電話二四七八 |
| 大連市伊勢町 | 權太組 | 電話二七 |
| 大連市伊勢町 | 鈴木洋行 | 電話一七〇 |
| 大連市伊勢町 | 高柳商店 | 電話四六八 |
| 大連市伊勢町 | 仁和洋行 | 電話三八四 |
| 大連市伊勢町 | 下村洋行 | 電話三六 |
| 大連市伊勢町 | 大連洋行支店 | 電話一四九 |
| 大連市伊勢町 | 日光洋行 | 電話四八七 |
| 大連市伊勢町 | 成和公司 | 電話八五 |
| 大連市伊勢町 | 松中商店 | 電話八五 |

